

# 東日本大震災「花とみどりの復興支援ネットワーク」

## への参加・協力の要請について

平成23年11月30日

花き業界関係各位

財団法人日本花普及センター  
会長 今西 英雄

平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、我が国史上まれにみる広範囲にわたる激甚災害であり、国をあげてその復旧・復興をはかることが求められています。

復旧・復興は非常に長期にわたる事業であり、短期・中期・長期といったステージごとに様々な支援も必要となります。

このため、私たちは「花とみどり」の専門家集団として各ステージに則した「花とみどり」に係わるプランの提案及び支援活動を展開するため、平成23年10月1日に東日本大震災「花とみどりの復興支援ネットワーク」の設立し、社団法人日本公園緑地協会、公益財団法人日本花の会、財団法人日本花普及センターで事務局を努めております。

また、インターネットを活用した復興支援活動に係る情報交換を積極的に行うことにより、より効果的な復興支援活動を継続的に展開することとしており、このたび、東日本大震災「花とみどりの復興支援ネットワーク」のホームページ [flag \(http://www.jfpc.or.jp/flag/\)](http://www.jfpc.or.jp/flag/) を開設しました。

更に、これらの花とみどりの復興支援活動を支える財源として、公益財団法人日本花の会の機能を活かして、「花とみどりの復興支援ネットワーク基金」を設けました。なお、「花とみどりの復興支援ネットワーク基金」への支援する場合には、添付資料の支援金申込書を事前に提出してください。

つきましては、次の事項について、花き業界関係者の方々への積極的な参加・協力を要請いたします。

- ① この設立に趣旨にご賛同いただき、主体的に復興支援活動に取り組まれる団体、企業等の方々に幅広くご参加いただきたい。なお、参加団体の方々には、ホームページのパスワードを提供しますので、ホームページ上に可能な支援内容やこれまでの活動実績等を自由に掲載することができます。
- ② 被災者災害地域や一時的な避難施設等で花とみどりを活用した復興支援を実施されている地方自治体や地域の支援団体等の方々にもご参加いただきたい。なお、地域の支援団体等の方々にも、ホームページのパスワードを提供しますので、ホームページ上に今後の支援要望や活動実績等を自由に掲載することができます。また、花とみどりの復興支援活動助成金の申請を行うことができます。
- ③ 全国各地で開催されている花と緑の普及イベントに当たって、その主催者団体等の方々には、広く来場者等にこのネット基金への募金を呼びかけていただきたい。
- ④ 花き業界関係企業の方々には、「花とみどりの復興支援ネットワーク基金」へ寄付金について損金算入の税制上の優遇措置がありますので、この優遇措置の積極的な活用をお願いしたい。

(問い合わせ先)

東日本大震災「花とみどりの復興支援ネットワーク」事務局  
財団法人日本花普及センター  
〒103-0004 東京都中央区東日本橋3-6-17 山一ビル4F  
TEL : 03-3664-8739 FAX : 03-3664-8743  
E-mail : [jfpc@jfpc.or.jp](mailto:jfpc@jfpc.or.jp) <http://www.jfpc.or.jp/flag/>



# 東日本大震災

# 「花とみどりの復興支援ネットワーク」

「被災地へ花とみどりをおくろう！」

私たちは、東日本大震災の復旧・復興を  
花とみどりで支援するため、専門家で構成する  
「花とみどりの復興支援ネットワーク」  
を設立しました。



私たちは、花とみどりの有する「心の安らぎやうるおい」を被災地の  
仮設住宅等にお届けしたり、復旧・復興のまちづくりを支援するため

- ・ 支援者と被災者の希望が確認できるWEBサイトの開設
- ・ 各種イベントでの支援金の呼びかけ
- ・ 関連商品で支援金の呼びかけ
- ・ 花とみどりの復興支援ネットワーク基金の開設

銀行、支店名：三井住友銀行 東京営業部 口座番号：普通 8369584  
口座名義：コウエキサイダンホウジンニホンハナノカイフッコウキョウ  
(領収書が必要な方は、振込み依頼人名、領収書の宛名、領収書の発送先住所、電話番号、メールアドレス、  
振込み金額を(公財)日本花の会 FAX(03)3584-7695 または e-mail:hananokai@komatsu.co.jp まで  
ご連絡下さい)

等を通じて



- ・ 花やみどりの提供
- ・ いこいの広場等の提供
- ・ 専門家の人材派遣による人的支援
- ・ 花育活動の支援
- ・ 花とみどりの創出・保全・再生プランの提案支援(復興公園等)  
等の活動を行います

みなさまのご協力をお願いいたします



(社)日本家庭園芸普及協会  
「グリーンアドバイザー」による育  
て方のアドバイスや園芸相談、花苗  
などを被災地へ贈りました。



(財)都市緑化機構  
宝くじ協会の協力により花苗など  
を被災地へ贈りました。



(社)日本公園緑地協会  
石巻市の仮設住宅へ花苗を贈りま  
した。

## 参加団体

(財) 海洋博覧会記念公園管理財団、(財)公園緑地管理財団、(財) 国際花と緑の博覧会記念協会、第29  
回全国都市緑化フェア TOKYO 実行委員会、(財)都市緑化機構、(社)日本植木協会、(一社)日本運動施設  
建設業協会、(社)日本家庭園芸普及協会、(社)日本公園施設業協会、(社)日本公園緑地協会、(社)日本造  
園建設業協会、(社)日本造園組合連合会、(一財)日本造園修景協会、(公財)日本花の会、(財)日本緑化セ  
ンター、(社)ランドスケープコンサルタンツ協会、(財)大阪府公園協会、(公財)東京都公園協会、(財)名古屋  
市みどりの協会、(財)新潟県都市緑化センター、(財)兵庫県園芸・公園協会、特定非営利活動法人緑の  
蝶々、(財)日本花普及センター、(社)日本花き生産協会、(社)日本花き卸売市場協会、(社)日本生花商協  
会、(社)フラワーサイエティ、(一社)日本生花通信配達協会、(社)日本インドア・グリーン協会、(一社)全  
国花卸協会、(社)園芸文化協会、(一社)日本フローラルマーケティング協会、(一社)花の応援団、(一社)プリ  
ザーブドフラワー全国協議会、日本ハンキングバスケット協会、全国花育活動推進協議会、花のカプロジェクト、  
(株)イーフローラ、(株)日比谷花壇 (39団体)

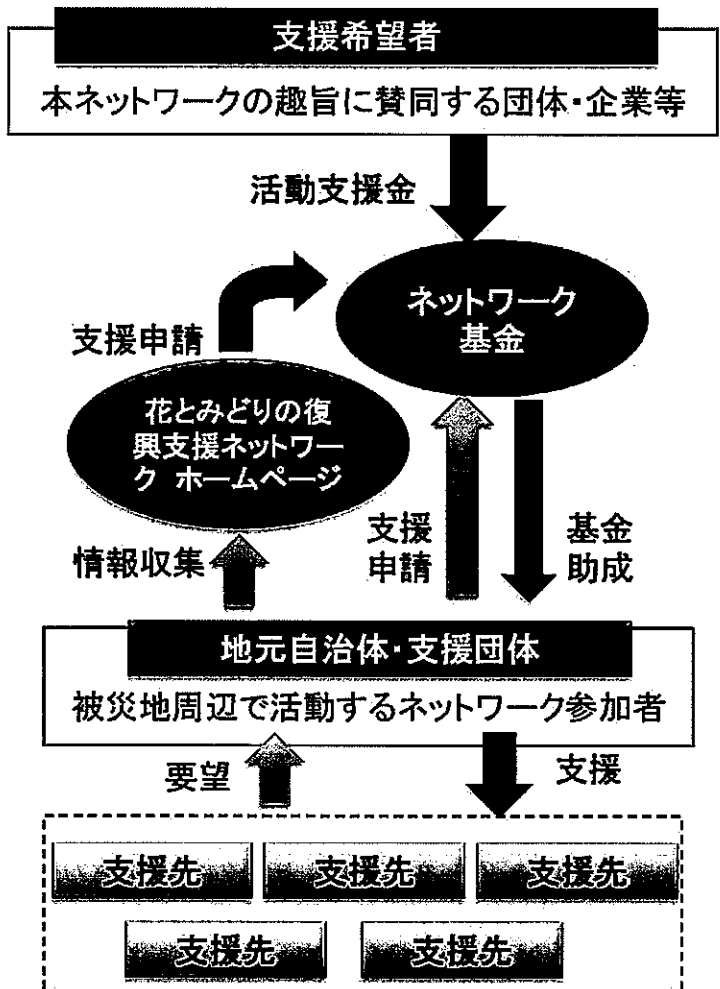
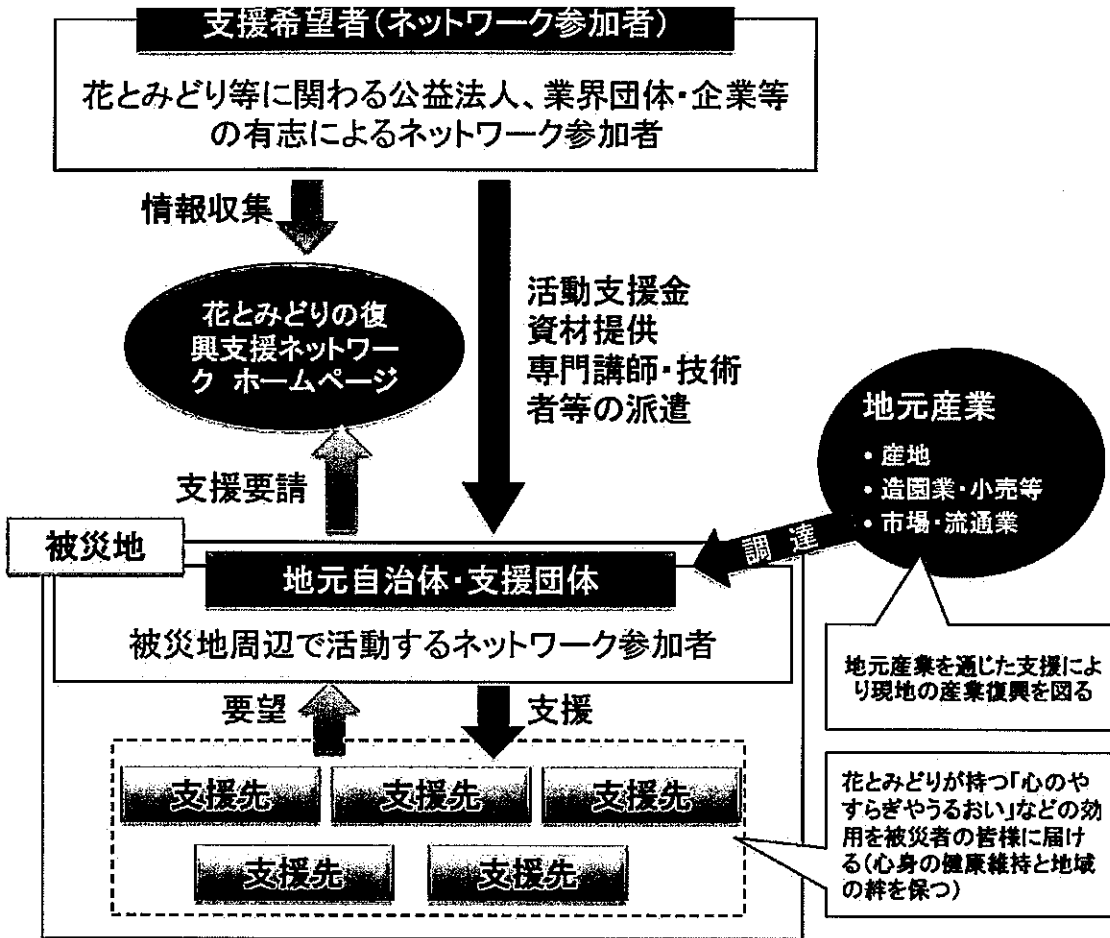
事務局・問い合わせ先



(社)日本公園緑地協会 03-6328-3829  
(財)日本花普及センター 03-3664-8739  
(公財)日本花の会 03-3584-6531  
<http://www.jfpc.or.jp/flag>



＜東日本大震災「花とみどりの復興支援ネットワーク」の仕組み＞



## 東日本大震災「花とみどりの復興支援ネットワーク」の設立について

平成23年10月1日

### 1. 趣旨

平成23年3月11日に発生した東日本大震災は我が国史上まれにみる広範囲にわたる激甚災害であり、国をあげてその復旧・復興をはかることが求められています。

復旧・復興は非常に長期にわたる事業であり、短期・中期・長期といったステージごとに様々な支援も必要となります。

私たちは「花とみどり」の専門家集団として各ステージに則した「花とみどり」に係わるプランの提案及び支援活動を展開していくものです。

当面は緊急的な課題である生活環境の向上を目途とした支援活動を仮設住宅や被災地域内の小中学校並びに被災地外に設けられた一時避難施設等で重点的に展開します。

#### (仮設住宅での生活環境)

震災後3箇月を経過し、家屋を失った多くの被災者にむけた応急仮設住宅の建設も急ピッチで進みつつありますが、応急仮設住宅での生活は、2箇年以上の長期にわたることが予想され、過去の阪神淡路大震災や中越大地震の例でも明らかなように、地域の絆も薄れ孤独になりがちになり心身の健康維持も心配されます。そこで、応急仮設住宅での生活が少しでも潤い豊かなものとなり、また地域の絆が保たれるよう語らいの場ともなる空間・環境を作ることが必要です。

花とみどりには、安らぎや潤いをあたえ、四季の変化が織りなす美しい景色を作ることにより心理的安定効果や郷土に対する愛着意識の涵養などの効果があります。

阪神淡路大震災では、公園に焼き残っていたクスノキが芽吹くのを見て被災者は生きる希望を見だし、多くの避難所や仮設住宅に花が植えられ被災者の顔に笑顔が戻った等の経験から仮設住宅の環境改善や被災者の心のケアにみどりや花の存在が役立ってきました。

そこで、着実に芽吹き成長する生命力により多大な希望を与えてくれる樹々や草花を植え、育てる。それらを見ながらくつろぎ、集える環境が身近にあることにより、心が癒され、人と人とのコミュニケーションや人々の生活がより豊かになることを願い、花やみどりの専門家である私たちは花づくりや緑化等の支援を進めて参ります。

### 2. 短期、中期、長期的な活動方針

市民ひとりひとりが自分たちの街の将来のことを想像し、楽しみながら花とみどりの創出・復元・再生に係われるビジョンの策定

#### 【短期：仮設住宅等での生活】

短期的には、住民の方々の心身の健康維持と地域の絆が保たれ、より豊かな生活が過ごせることを願い仮設住宅等に花とみどりのある環境整備プランの提案及び支援を行う。

- ・プランターによる緑化
- ・うるおいと集いの場（仮称）等

#### 【中長期：まちに戻っての生活再建】

中長期的には地域の愛着を深め、まちの活気や活力を生み出すため、歴史や身近な自然など、地域の個性を活かしたまちの魅力づくりに資する花とみどりの創出・保全・再生プランの提案及び支援を行う。

復興公園、〇〇の丘、〇〇の森、〇〇の街道 等

### 3. 参加の位置付け

花とみどりの有する「心のやすらぎやうるおい」などの効用を被災者に届けるため、花とみどりにかかわる公益法人等や業界関係者で構成する「花とみどりの復興支援ネットワーク」を設立する。

「花とみどりの復興支援ネットワーク」の参加構成団体は、

- (1) 自らの団体の活動として復興支援活動を行い、その活動をネットワークに登録する。
- (2) 参加構成団体等と連携協力して、地方公共団体等の要請等を受け、プランの作成、花とみどりの贈呈や支援金の提供並びに専門家の人材派遣などの人的支援（以下「花とみどりの連携事業」という。）を行う。

参加構成団体は上記のいずれか又は両方の活動を行うものとする。

### 4. 実施体制

このネットワークの実施体制については、花と緑に係わる公益法人等や業界関係者に幅広く参加協力を呼びかける。

また、事務局は、関連団体に置くとともに、この運動による支援金提供者リスト及び花とみどりを活用した復興支援活動の募集並びに成果については、事務局が運営管理するホームページに東日本大震災「花とみどりの復興支援ネットワーク」コーナーを設けて広く公開する。

当面は下記のプロジェク事業を実施し、逐次公共団体等の要請等により追加する。

#### (1) 仮設住宅等の環境整備プロジェクト

仮設住宅及び被災地域内の小中学校並びに被災地外に設けられた一時避難施設等を対象とし、仮設住宅地等の状況や住民ニーズに合わせたプロジェクト事業を検討し具体的な支援を行う。

①プランの作成、専門家の派遣

②簡易な花壇やプランター等の整備と栽培指導の支援

③屋内を飾る切り花や寄せ植え等の多様な花育活動の支援

④花や緑の苗木の植樹等の支援や遊具やベンチ等がある住民の憩いの場となる広場等の支援 等

なお、これらの花とみどりを活用した復興支援活動は、地方自治体等の要請等を踏まえつつ、地元関係業界と協同で取り組む。

### 5. 東日本大震災「花とみどりの復興支援ネットワーク基金」の募集

当面3～5年計画で全国的な支援金募集活動を行うこととし、花とみどりに係わる関係団体の会員等に広く呼びかけいただくとともに、各参加構成団体が主催・参加する花とみどりの各種イベントで広く来場者にも支援金の募集を呼びかけていただくこととする。また、花とみどりの関連商品の販売事業の中でも創意工夫して広く消費者にも支援金を呼びかけていただくものとする。

支援金募集に当たっては、公益財団法人日本花の会の機能を活かし、この公益財団法人への寄付金として取り扱い、「花とみどりの復興支援ネットワーク基金」（仮称）の資金管理を行う。

公益社団法人日本花の会への個人、法人からの寄附金は、特定公益増進法人への寄附金優遇措置の対象です。

### 6. 事務局

以下の団体が役割分担をしながら事務局をつとめ必要に応じて追加する。

公益財団法人日本花の会

財団法人日本花普及センター

社団法人日本公園緑地協会

東日本大震災「花とみどりの復興支援ネットワーク」  
事務局殿

住所  
名称  
代表者 印

「花とみどりの復興支援ネットワーク」参加申込書

東日本大震災「花とみどりの復興支援ネットワーク」の取り組みに賛同し、協力するため、花とみどりの復興支援ネットワークに参加を申し込みます。

1. ホームページに記載する団体概要	
2. 参加団体等の構成	地方公共団体 団体、公益法人等 団体 コンサルティング会社 社 生産関係 社、流通関係 社、販売関係 社、 造園施工関係 社、装飾デザイン関係 社等
3. 自らの支援活動	該当する場合は別紙に添付すること
4. 参加にあたり可能な支援活動	別紙（様式1-1）に記入
5. 連絡窓口の役職名	
6. 連絡窓口の担当者名	
7. TEL：FAX	
8. e-mail	
9. ホームページURL	
10. その他	

\* 参加希望団体は、この参加申込書に定款、寄付行為又は団体規約並びに会員名簿等を添付する。

平成 年 月 日

東日本大震災「花とみどりの復興支援ネットワーク」  
事務局殿

住所  
名称  
代表者

印

花とみどりの復興支援活動助成金申請書

東日本大震災「花とみどりの復興支援ネットワーク」に協力し、花とみどりを活用した連携事業に参加したいので支援活動助成金を申し込みます。

1. 申請団体等の構成	生産関係 社、流通関係 社、販売関係 社、 造園施工関係 社、装飾デザイン関係 社等
2. 連絡窓口の役職名	
3. 連絡窓口の担当者名	
4. TEL	
5. FAX	
6. e-mail	
7. 復興活動支援金の助成希望額（円） 及び積算内訳	
8. 申請団体等の取扱銀行： 口座種類： 口座番号： 口座名義：	
9. 花と緑を活用した復興活動事業計画 の概要	

(添付資料)

東日本大震災「花とみどりの復興支援ネット」  
花とみどりの復興支援ネットワーク基金の支援金申込書

平成 年 月 日

公益財団法人日本花の会 復興基金担当宛  
FAX：03-3584-7695  
e-mail：hananokai@komatsu.co.jp

東日本大震災「花とみどりの復興支援ネットワーク」の取り組みに賛同し、以下のとおり、支援金を申し込みます。

(カタカナ) 支援金申込者名	
支援金申込者連絡先 ご担当者名： 住所： 電話： e-mail：	〒
支援金振込額 (円)	
振込予定の年月日	平成 年 月 日
振込銀行名等	
領収書発行の有無	(いずれかに○を付けてください) 必要 必要なし
領収書の宛名	
領収書の送付先 ご担当者名： 住所： 電話：	〒
備考欄 (支援金の募集活動に関する情報等をご記入ください。)	

(参考)

花とみどりの復興支援ネットワーク基金の振込先の銀行口座

銀行・支店名： 三井住友銀行 東京営業部

口座番号： 普通 8369584

口座名義： コウエキザイダンホウジン ニホンハナノカイ フッコウキキングチ

(公益財団法人 日本花の会 復興基金口)